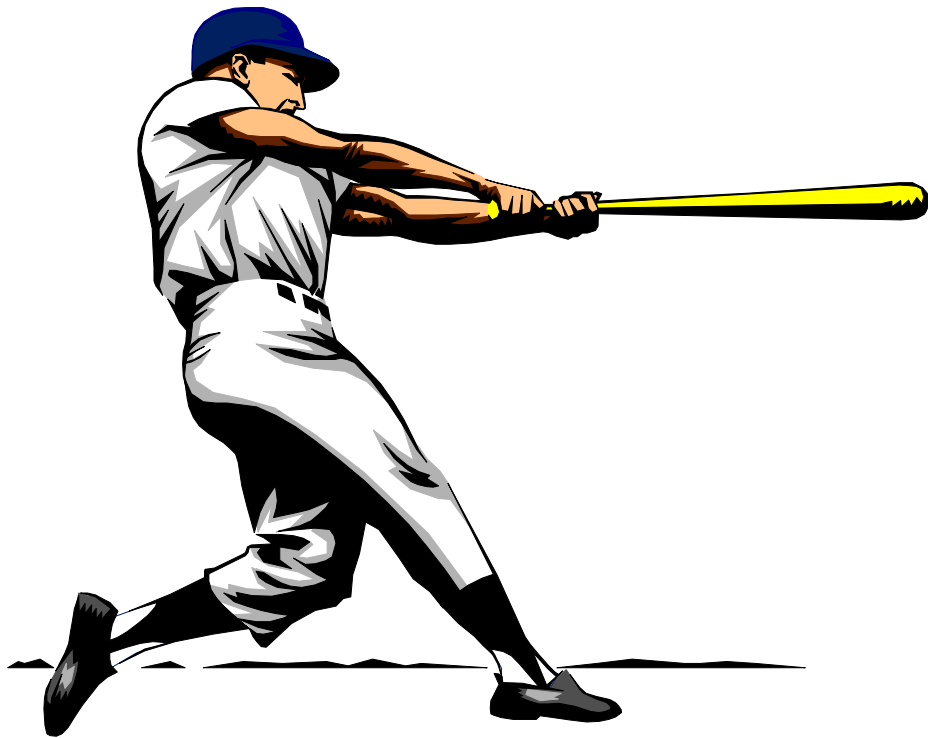


平成17年9月11日発行
名古屋ウエスタズ
Vol.60

月刊ウエスタズ



平成17年9月号

はじめに

父兄の方々の協力により合宿が無事に終わりました。初めて泊まる場所で大変だったと思います。いろいろとありがとうございました。ご苦労様でした。子供たちにとっても思い出に残る合宿になったと思います。

Cチームの斎藤翔君、雄君が10月に横浜へ引越することとなりました。二人ともがんばり屋さんでこれからの活躍を応援します。

各チーム合宿コメント

Aチーム 井上コーチ

(Aチーム選手たちへ)

今回のAチームの合宿で数名は初めて参加する選手もいました。なにより最後の合宿でしたので全員参加できたことがよかったと思います。

今年のAチームの合宿のテーマは

「**なんとかするバッティング・バントの習得**」

でした。自分としては前より打てるようになりましたが、バントも上手くなりましたか？合宿明けの公式戦の結果からみれば成果はあったと思います。ただバッティングよくなったと思ってもすぐに悪くなったりしますので、常に監督・コーチにチェックをしてもらってください。

またウエスタンズ恒例の100本ノックは雨の中大変でしたね。最後はドロドロになりながら全員クリアしたのはすばらしいと思います。

もう秋の公式戦が始まっています。合宿も含めてどこのチームよりも練習していると思うので、こんなに練習をしてきたのだから**絶対負けない、絶対勝てる!**と思ってください。全員野球・つなぐ野球で優勝を勝ち取りましょう。

(全チームご父兄様へ)

合宿のサポートお疲れ様でした。今年は合宿所が変更したこともあって本当に大変だったと思います。特に丸山母代をはじめAチームのご父兄のサポートに感謝します。

合宿所変更にともなってグラウンド確保の点でCチームにご迷惑おかけしたことをお詫びします。

合宿は集中して練習することにより少年野球の技術・忍耐・根性・チームワークなどいろいろ学ぶことが多いと思います。またA、B、C混合での班を作ることによって高学年は下の子の面倒を見ることで学ぶことはあったと思いますし、低学年の子は今まで経験したことのない体験をしたかも

しれません。この合宿を通してご父兄の苦労が少しでも選手の成長につながったと思いたいし、絶対そう思います。

合宿の話とはズレますが、名古屋ウエスタンズは今年20周年を向かえました。20年前臼井代表が作られたチームです。名古屋市内、その周辺など少年野球チームは本当にたくさんあります。それぞれのチームがそれぞれのチーム方針でボランティア運営しています。**ウエスタンズは父兄参加型です。**少年野球を通して親と子が家庭とは違ったふれあいができると 생각합니다。野球の経験の有無は関係ありません。Cチームの小川原監督は常々言うておられます「自分は野球の経験はない」と。でも一番少年野球を知っていますし、一番子供の心を掴んでいます。たくさんのご父兄に参加頂き、よりよいチームにしていきたいと思ひます。そして選手、ご父兄が卒団するときにウエスタンズにいてよかったと思えたら最高です。

最後に父親は自分の意思で参加できますが、母親は現在多くの少年野球チームには当番があります。より負担をかけないようにいろいろご意見を頂けたら幸いです。合宿も私自身母親にこれだけ負担をかけるのがいいのかわかりません。反省点は来年に生かせたらいいと思ひます。

合宿のコメントとは相当かけ離れましたが、最近の思ひです。某全国大会の優勝チームは聞くとところによると1チームの人数が決まっています新しい選手が来ると競わせて負けたものがチームを去ると聞きました。そこはそのようなチーム方針でやっているのですからいいと思ひますが、ウエスタンズはそんなチームには絶対したくありませんよね。

Bチーム 藤井監督

『100本ノック2回・素振り2100回』
の猛練習

Bチームの合宿の目標を「毎日100本ノック・素振り1000回」と掲げましたが、あいにく、毎日スコールなみの豪雨にたたられて、目標の達成とはいきませんでした。

それでも、2日間の100本ノックで相当きびしい練習でした。

加えて今回は、素振りもたくさんやりました。素振り通算「2100回」と、手に豆を作って頑張りました。

(素振りの成果?・・・8/28の試合で3回表コールド勝、1・2回の攻撃でホームラン4本、11点・・・少し出来すぎですね。)

子供たちの感想

子供たちにとっては、大変心に残る合宿だったようです。

一番楽しかったこと

- ・風呂に入る時、寝る時 (8人)
- ・バッティング (2人)
- ・キャンプファイヤー (2人)

(2段ベットも、子供には良かったようです。)

一番つらかったこと

- ・100本ノック (10人)
- ・素振り (2人)

(今回、特に素振りをやりました。)

食事について感想

- ・おいしかった (10人)
- ・中津川よりおいしかった (2人)

(子供には、意外に評判が良かったようです。)

記録会のベスト3

ベースランニング

- 1位 大谷健人 17.23秒
- 2位 谷口祐太 17.34秒
- 3位 吉田颯人 17.63秒

遠投

- 1位 谷口祐太 67メートル
- 2位 中島祐斗 58メートル
- 2位 浅見祐介 58メートル

子供たちにとっては、大変きびしい練習でしたが、また大変いい思い出になったと確信しております。

監督、コーチ、お母さん方大変ありがとうございました。

Cチーム 斉藤コーチ

今年度、ウエスタンスの夏合宿に初参加(8月20~21日の一泊二日ですが...)しました「C1・C2チームパパコーチの斎藤」で~す。また、月刊ウエスタンスへの寄稿もやはり初めてで~す。

これから、夏合宿へ初参加し感じたことを記してみます。

何はともあれ、Aチームのお母様方大変お疲れさまでした。数々のご苦勞に深く感謝申し上げます。また、Aチームの監督・コーチの皆さま、さらにはBチームのお母様方・監督・コーチの方々、同様に厚く御礼申し上げます。OB諸君にも多くの応援を頂き大変助かりました。おっと、Cチームのお母様方への感謝の気持ちも忘れていませんですよ、お疲れさまでした。Cチームに携わる身としては、A・Bチームのお兄ちゃんたちもCの小さな子たちの面倒を見て頂き有難うございました

た。

さて、子供たちにとっては、さぞかし多くの良き経験・思い出を作れたことでしょう。お話を聞いていたとおりチーム伝統の野球漬けでしたが、大きくなっても記憶に残ることは、きっと、AやBチームのお兄ちゃんたちと同じ部屋で寝泊りしたこと、最終日の100本ノックをやり遂げたことではないかな。

Cの小さい子たちが、お兄ちゃんたちと同じ部屋で寝泊りするという経験は、本当に貴重と思います。夕食を部屋ごとに一緒に食べている姿を遠目で見、皆が妙にかわいくってしかたない、40半ばの人の親として少々たそがれた気分を味わってしまいました。

最終日の100本ノックは、よくぞこんな小さな子たちが、必死にボールを追いかけられるなど大感動、数たびですが少々涙目になってしまいました。何と云っても子供たちが「飛ぶ」ことを覚えたことが素晴らしい。合宿後の試合でも成長の証しが見えています。勝てるようになってきましたよ。

互いのミスのカバーしあう気持ちをより強く、互いが遠慮なく指摘し合える、そんなチームはきっと強い、野球漬けの合宿はそのきっかけを作っている、そんな気がします。

最後に、クラブチームの繁栄は、その世代世代の多くのお世話を頂く方々のご努力の上に成り立っていることに、あらためて感動しました。私ごと、慣れない名古屋で、一・三年生のわが子の手を引き河川敷を訪ねてから早や一年、ウエスタンスには本当にお世話になりました。9月末で引越すことになってしまいましたが、家族一緒の名古屋生活一年半、思い出すはウエスタンスの野球ばかりでしょうか、子供ともども楽しかった、一生懸命だったな~。長嶋茂雄の引退の言葉:「巨人軍は永遠に不滅です」名古屋ウエスタンスの歴史もきっと永遠でしょう。このチームはそんな良きチームと僕は思います。横浜でもやりますよ家族で少年野球! ウエスタンス野球!!

選手紹介

このコーナーでは、これから入団する新入団員の紹介をいたします。

チーム	学年	氏名	学校名
C	3	梅田 直生	大森小
C	4	近藤 亘	大森小
C	4	各務 徳馬	大森小

8月の成績

Aチーム

H17.8.6(土)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	1	0	0	0	0	0	1	2
グレート ビジョン	0	0	0	0	0	2	0	2

H17.8.27(土)

赤松杯 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
大清水ク ラブ	0	0	5	0	0			5
ウエスタ ンズ	8	0	2	2	×			12

H17.8.27(土)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
幅下クラ ブ	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタ ンズ	3	2	0	3	1	1	×	10

H17.8.28(日)

中京少年野球 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	0	1	0	0	2	0	1	4
三谷東若 葉	0	0	0	0	0	0	1	1

Bチーム

H17.8.21(日)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
石尾台 スポーツ 少年団	0	0	0	1	0	0		1
ウエスタ ンズ	2	5	0	0	7	×		14

H17.8.27(土) 市スポ準々決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
中川 青葉	0	0	2	0	0	0	0	2
ウエスタ ンズ	0	0	1	1	4	0	×	6

H17.8.28(日)

スポーツデポ 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
豊浜Jr フレンズ	0	0	0					0
ウエスタ ンズ	4	7	×					11

Cチーム

H17.8.7(日)

しらさぎ杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
ウエスタ ンズ	0	0	0	0	0		0
新蟹江 ビクトリーズ	0	6	1	1	0		8

H17.8.27(土)

しらさぎ杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
ウエスタ ンズ	2	0	0	1	0	0	3
グレート ブライズ	5	1	1	0	0	×	7

H17.8.28(日)

しらさぎ杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
ウエスタ ンズ	0	1	1	6	0		8
浅野少年 野球	2	0	0	1	1		4

試合結果のまとめ

Aチーム

しらさぎ旗

赤松杯

中京少年野球

練習試合

Bチーム

市スポ

準決勝進出

2回戦進出

3回戦進出

1勝1分

準決勝進出

スポーツデポ 2回戦進出
練習試合 1勝
Cチーム
しらさぎ教育リーグ 1勝2敗

9月の試合予定

Aチーム

平成17年9月3日(土)
尾張学童 1回戦
対戦相手：東栄レッズ
平成17年9月4日(日)
名古屋市スポーツ少年団 1回戦
対戦相手：名東ウイングス
平成17年9月10日(土)
赤松杯 2回戦
対戦相手：東桜ブルーファイターズ
平成17年9月11日(日)
しらさぎ旗 準決勝
対戦相手：小正クラブ
平成17年9月18日
東海団地秋季大会 開会式
知立昭和グラウンド
平成17年9月18日
東海団地秋季大会 1回戦
対戦相手：志賀エンゼルス
平成17年9月19日(祝)
中京少年野球 3回戦
対戦相手：未定
日程未定
ゲオ杯
対戦相手：未定
平成17年9月25日(日)
ベネッセ杯 1回戦
対戦相手：鴨田リバース

Bチーム

市スポ 準決勝
対戦相手：未定
スポーツデポ 2回戦
対戦相手：グレートブラザーズ
木村旗 1回戦
対戦相手：城山クラブ対少年みどりの勝者

Cチーム

平成17年9月3日(土)
しらさぎ教育リーグ予選リーグ(5試合目)
対戦相手：ときわイーグルス
平成17年9月4日(日)

愛球会 開会式
通曲グラウンド
平成17年9月4日(日)
しらさぎ教育リーグ予選リーグ(6試合目)
対戦相手：北方少年野球
日程未定
スポーツ少年団(秋) 2回戦
対戦相手：愛知BCJ
平成17年9月17日(土)
愛球会
対戦相手：御津ベアーズ(1試合目)
平成17年9月18日(日)
愛球会
対戦相手：ブルースターズ(2試合目)
平成17年9月23日(日)
しらさぎ教育リーグ予選リーグ(7試合目)
対戦相手：大塚イーグルス
平成17年9月23日(祝)
ゲオ杯少年軟式野球大会 開会式
瑞穂球場
平成17年9月25日(日)
愛球会
対戦相手：大林ヤンキース(3試合目)

Aチーム母コメント

伊神(母)

ウエスタンズの皆様、監督、コーチ、お母様、いつも将也、達也がお世話になりありがとうございます。私は、今はそれほどではありませんが、以前、熱狂的な中日のファンで、そのころはまだドームは無く、名古屋球場の外野席でよくメガホンを叩いていました。特にお気に入りだったのは、小松辰雄選手、都裕次郎選手で、顔を汗いっぱいにして、ピンチを乗り切る姿がとてもカッコよく見えました。恥ずかしながら、「おっかけ」のようなこともしていました。中学・高校のころでした。それから二十年以上がたち、今は、Aチームの「おっかけ」、とまでは言いませんが、子供たちが汗を流しながら、野球に打ち込んでいる姿を見るのは、大好きです。特に試合では、チャンスにヒットを打って大きくガッツポーズしたり、カッコいいファインプレーができて、得意になったり、ミスして怒鳴られしよげたり。ピンチをみんなで乗り切り、お互い顔を見合わせ、ホッとした表情でベンチに戻ったり。または、逆転されて、でも「点取り返すぞー!!!」と叫びながら、ベンチに戻ったり。声がかかるくらいの声援を送ったり。監督の周りに集まり、他ではみせたことのない真剣な表情をしたり。挙げたら

きりがありませんが、どの顔もとても魅力的で、見ていて胸にグッとくることもあります。

暑い夏が過ぎ、Aチームとしては残り少なくなってきました。この仲間で野球をやれる、一試合一試合を大切に、頑張ってもらいたいと思います。そして、より素晴らしいプレーと、熱い魂をもっともっとたくさん見せてほしいです！

井上(恭)母

我が家の息子達がウエスタンズに入団して、早いもので5年目に入りました。長男が小学校4年、次男恭一が小学校2年生の時でした。まさかこんなに長く河川に通う事になるなんて思いもしないで、軽い気持ちでとりあえず体験に来たのでした。すると消極的だった長男が、「どうしても、ここで野球をやりたい！」とあっさり入団を決めてしまったのです。まさか...、ええ～本当...？続くの～？と半信半疑ながら、入団してから5年！あの時には考えもしなかったすばらしい思い出を沢山作って貰いました。本当にありがとうございました。

それらは、すべて...長男には長男の良きチームメイト、監督、コーチ、父母の方々いて、また恭一には恭一の頼もしいチームメイト、監督、コーチ、父母の方々があります。チームは違えど、礼儀正しく、一生懸命、基本通り、約束を守る、思いやりという、ウエスタンズ魂が脈々と受け継がれ、毎年りっぱな花が咲いて感動を私たちにもたらしてくれたからです。どうか、とぎれる事なくこの花が咲続ける事を心より祈っています。

Aチームは卒団まであと半年となりましたが、力を合わせ悔いの残らないよう、一生懸命頑張りましょう。最後になりましたが、監督、コーチのみなさん毎週本当にありがとうございます。そして、これからもどうかよろしくお願いします！

野球クイズ！

<先月号の正解> 1.うどん屋さん

(白井代表も何度か行ったことがあるそうです)

<正解者>

Aチーム	Bチーム	Cチーム
		41 細口
		47 河倉
		49 斉藤(翔)
		58 中野(雄)
		61 斉藤(雄)
		65 中野(考)
		67 早田

<問題>

ノーアウトランナー一塁。2番バッターが打つ順番であるが間違えて3番バッターが打席に入り、三塁打を打ちました。ランナーはホームへ入り得点が入った。相手チームが打順の違いに気づき抗議をした。この場合どのように始まるか。

- 1.得点は入り、3番打者がサードにいる状態で次に2番打者が打つ。
- 2.最初のランナーは1塁に戻され、2番打者がアウトになりもう一度3番バッターが打つ。
- 3.通常の打順でやり直しをする。

紙に書いて10月2日までに各チームコーチへ渡してください。

お知らせ

次回10月号では、事務局の伊神さん・Aチームお母さん方のコメントを掲載する予定です。監督・コーチの皆様野球に関するクイズ・ご意見ございましたら編集事務局までご連絡下さい。よろしくお祈りします。

編集事務局：梅村

編集者：伊神、田代、大谷、
斎藤、河倉